

公共図書館セミナー 2015

～あなたの街の「利用者サービス向上」を考える～

平成24年12月、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が改正され、公共図書館における利用者サービスの定義は大きく変わりつつあります。本セミナーでは、新しく明示された「地域課題に対応したサービス提供」にスポットをあて、利用者サービス向上のためのNTTデータグループの取り組みを紹介いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催概要

日時 平成27年 5月11日(月) 13:30～16:00 (受付開始13:00)

会場 千代田区立日比谷図書文化館 スタジオプラス(4F)

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1番4号

※東京メトロ千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口徒歩3分

※都営地下鉄三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分

対象 公共図書館および関連機関様

定員 50名 (参加無料)



プログラム

※都合により内容が変更される場合がございます。予めご了承ください。

10:30 千代田区立日比谷図書文化館見学

～ セミナー開始前に、本セミナーの会場である千代田区立日比谷図書文化館の見学を予定しております。

11:30 参加をご希望の方は、セミナーお申込みの際、「見学に参加する」にチェックをお願いいたします。

※定員15名 先着順のご案内となります。ご了承下さいますようお願い申し上げます。

13:30 開会のご挨拶

NTTデータカスタマサービス株式会社

【基調講演】 あなたの街の「利用者サービス向上」を考える

13:35 [講師] フルライトスペース株式会社 (図書館コーディネーター) 満尾 哲広

14:20 地域や利用者からのニーズの変化に伴い、公共図書館に求められるあり方も大きく変化してきています。地域の課題に対応する拠点として、様々な役割を持つようになってきた公共図書館での「利用者サービス向上」とはどんなものか。これまで取り組んできた事業、事例などから今一度考えてみたいと思います。

14:20 NTTデータグループ 取り組み事例ご紹介

【事例紹介】 貴重な文化資産の提供・継承に貢献するデジタルアーカイブサービスのご紹介

14:25 [講師] 株式会社 NTTデータ

15:05 NTTデータは、デジタルアーカイブを「文化的価値を持つ知的資産」と捉え、保存・公開という意義を持ち、利用者が公開されたコンテンツを活用して新しい発見をサポートするものだと考えています。本セミナーでは、デジタルアーカイブサービス「AMLAD」を利用し、MLA連携の仕組みを取り入れ、利用者サービス向上につなげている秋田県立図書館様の事例を紹介いたします。

休憩 (15分)

【事例紹介】 図書館における座席運用の現況と利用者によるセルフ運用へのご提案

15:20 [講師] 株式会社 タックポート

16:00 貸出型図書館から滞在型図書館への移行が提唱されて以降、図書館には資料提供だけでなく「場の提供」が求められるようになりました。本セミナーでは図書館での座席運用の実態、及び利用者自らのセルフ運用で公平な座席提供を実現し、利用者サービスの向上につなげている図書館の事例を紹介いたします。

お申込み

セミナーお申込み専用フォーム <http://www.nttdatacs.co.jp/form/seminar0511.html> よりお申込みください。

ホームページ以外でのお申込みを希望される場合は、下記事務局までご連絡をお願い致します。

NTTデータカスタマサービス(株) 営業本部 営業戦略部 セミナー受付グループ

TEL: 03-5690-2426 FAX: 03-5690-5423 E-mail: strategy@nttdatacs.co.jp